

【産地用】

# 基礎GAP(麦)

工程管理を始めてみませんか！



この『基礎GAP(麦)』は

法令遵守事項、農業環境規範を **必ず実践する項目**、  
カドミウム及び赤かび病対策を **対策として重要な項目** にしています。

産地名

---

担当者名

---

## 目 次

### チェックシート

( 1 ) 準備	・・・・・・・・・・・・・・・・	P . 1
( 2 ) 栽培管理	・・・・・・・・・・・・・・・・	P . 3
( 3 ) 収穫	・・・・・・・・・・・・・・・・	P . 5
( 4 ) 乾燥・調製・貯蔵	・・・・・・	P . 6
( 5 ) 全般	・・・・・・・・・・・・・・・・	P . 8

必ず読んでください

記入にあたって・・・

- ・ 産地名、担当者名は必ず記入しましょう。
- ・ 各取組、作業を行ったら、忘れないうちに「チェック」欄の をチェックする。記録の点検のため、チェックした日付を記入する。
- ・ 余白には、農作業の日付、その日のお天気のほか、農作業をしている時に気づいた点を記入する。
- ・ 「来年に向けて」は、生産者や普及指導員などと十分な意見交換を行い記入する。

( 1 ) 準備

チェック項目	チェック (日付)
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>食品安全GAP、各都道府県の病害虫防除、農業環境規範に関する研修会の開催やパンフレット配布等により情報提供を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p> <p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>前年度の記録をもとに栽培マニュアル・栽培基準を見直し、生産者に配布・周知徹底したか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p> <p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>有機物などの土づくり資材の確保をしたか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p><b>カドミウム対策として重要な項目</b></p> <p>玄米・農地土壌・用水源のカドミウム濃度の調査を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>また、生産者への情報提供を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>

チェック項目	チェック（日付）
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>排水良好なほ場の選定、作付地の団地化等排水条件に留意するとともに、ほ場の状況に応じて排水対策の徹底を指導したか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
<p>作付を推奨する品種の選択の際には、実需者の評価、病気への抵抗性について考慮したか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
<p>チェックしたい項目を自由に記載</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）

( 2 ) 栽培管理

チェック項目	チェック (日付)
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>種子消毒は薬剤の使用回数、使用量等を守って行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>また、廃液や廃農薬は適正に処理したか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>生育や品種に応じた適切な施肥指導を行ったか。 特に小麦については、施肥基準の設定にあたり、タンパク質含有量がランク区分の許容値の範囲となるよう注意したか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>農薬の選択の際には、薬剤や剤型による効果の違いについて情報提供を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>使用農薬の使用基準を確認して指導を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>

チェック項目	チェック（日付）
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>気象状況、発生予察情報等に応じた病害虫防除の指導を行ったか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
<p><b>赤カビ病対策として重要な項目</b></p> <p>特に赤かび病の適期防除の徹底に努めるよう指導を行ったか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
<p>チェックしたい項目を自由に記載</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）

( 3 ) 収穫

チェック項目	チェック (日付)
ほ場ごとの収穫適期を予想し、生産者に適期収穫を指導したか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
収穫時の雨害を回避するため、気象予報等に留意した計画的かつ効率的な収穫作業の実施に努めるよう指導を行ったか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
<b>赤カビ病対策として重要な項目</b> 赤かび病が発生した麦や、倒伏した麦などは別刈りとするよう指導を行ったか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
チェックしたい項目を自由に書いてみましょう	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )

( 4 ) 乾燥・調製・貯蔵

チェック項目	チェック (日付)
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>乾燥・調製作業の開始前に、各設備の整備・点検、故障箇所の修理を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>荷受時に原料麦の品種の確認を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>また、乾燥・調製作業の開始前や品種の入れ換え前に設備の清掃を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>乾燥・調製施設の荷受け能力に応じた、過剰な荷受けにならないよう原料麦の搬入計画を立て、利用者に周知したか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>搬入計画に基づいた計画的な荷受けを行い、速やかに規定 (水分 17% 以下) まで乾燥したか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>
<p>また、適切な温度管理を行ったか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 月 日 ( )</p>

チェック項目	チェック（日付）
<p><b>赤かび病対策として重要な項目</b></p> <p>赤かび病が発生した麦や、倒伏した麦、高水分麦などは仕分けして乾燥・調製したか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
<p><b>カドミウム対策として重要な項目</b></p> <p>カドミウム含有量の高い麦は仕分けして乾燥・調製したか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
<p><b>必ず実践する項目</b></p> <p>乾燥・調製作業の記録、その保管を行ったか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
<p>選別により、異種穀粒や赤かび粒などを除去したか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）
	<input type="checkbox"/> 月 日（ ）

( 5 ) 全般

チェック項目	チェック (日付)
麦の残留農薬の検査を行ったか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
<b>カドミウム対策として重要な項目</b> 麦のカドミウム検査を行ったか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
<b>赤カビ病対策として重要な項目</b> ほ場又は出荷ロットなどの単位でカビ毒 (デオキシニバレノール) の濃度を測定したか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
<b>必ず実践する項目</b> 麦わらをたい肥や飼料として利用するなど、野焼きせず適正に処理するよう指導を行ったか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
<b>赤カビ病対策として重要な項目</b> 作物残さのほ場からの持ち出しや確実な鋤き込み、あるいは輪作等による赤かび病菌の減少を指導したか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
<b>必ず実践する項目</b> 肥料袋などを適性に廃棄するよう指導を行ったか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )
地区内生産者の生産工程管理の実施状況を把握しているか。	<input type="checkbox"/> 月 日 ( )

## 来年に向けて

反省点や改善すべき点を自由に記載

農作業の工程管理（GAP）は、  
「今やっている農作業を記録に残し、  
改善に役立てる」取組です

**計画(Plan)**  
農作業の計画を立て、  
チェックリスト  
(点検項目)を定めます。

**実践(Do)**  
チェックリストを  
確認し農作業を行い、  
記録します。

・うっかり忘れたなんて  
ことが防げますよ。

・たい肥を入れたので化学肥料  
はもう少し減らせたかな。  
・発生予察情報を読んでおけば、  
農薬を使わずに済んだかな。

**見直し・改善(Action)**  
改善すべき点を見直し、  
次回の作付けに役立て  
ます。

**点検・評価(Check)**  
記録を点検し、改善  
できる部分を見つけ  
ます。

肥料や農薬の使用を生産履歴記帳などで  
記録していれば、それをベースに  
取り組むことができます。